



No.13

# さいぼら通信

令和 2 年 3 月 31 日発行

浦安市社会福祉協議会  
浦安市災害ボランティアセンター  
〒279-0042 浦安市東野 1-7-1  
☎047-355-5520 fax 050-3153-2421  
E-mail info@urayasusvc.jp  
ホームページ http://urayasusvc.jp

## NEWS & TOPICS

～毎号、災害ボランティアに関するニュースや出来事をお知らせします～

### 【特集】東日本大震災から 9 年

令和 2 年 3 月 11 日、東日本大震災から 9 年を迎えました。本号では、当時の様子や現在の取組みについてお伝えします。

#### 浦安市の状況

浦安市では、震度 5 強の揺れを観測。3 月 11 日の避難者数は 2,306 人（避難所は最大 38 か所設置）でした。埋立地である中町、新町地区を中心に、市の面積の 86% で液状化現象が起こり、上下水道やガスなどの被害が発生、建物被害は 9,940 棟を数えました。

#### 災害ボランティアセンターの設置

本会では、翌 12 日に災害ボランティアセンターを設置。3 月 20 日には、1,292 人もの方がボランティアに来られました。4 月 15 日の閉所まで 35 日間にわたって、家屋や歩道などの泥かき、高齢者等への給水支援、便袋の準備と配布、また災害ボランティアセンターの運営支援（浦安災害ボランティアネットワーク、浦安青年会議所など）、市の広報など、延べ 989 件のニーズに対して、北海道を含め全国から延べ 8,629 人のボランティアの皆様にご活動いただきました。なお、3 月 30 日分からは、ニーズマッチングシステムを導入。ボランティアが希望のニーズに対して、ウェブより直接申し込むことが可能となりました。また、緊急小口資金（特例）の相談対応や貸付なども行いました。

#### 災害ボランティアセンターの常設化

東日本大震災時の教訓より、平時から災害に対する意識を高め、関係団体と日頃から連携し、円滑な災害ボランティア活動に繋げるため、平成 25 年 10 月 1 日に、常設型の浦安市災害ボランティアセンターが設置されました。

#### 現在の取組み

現在は、養成講座による災害ボランティア・コーディネーターの養成、運営連携委員会や研修会を通じた関連団体との関係づくり、災害ボランティアセンター移行・運営訓練、中学校等への出前講座（社会人講座）を含む広報・啓発、親子を対象にした防災講座、被災地への直接、間接の支援活動を行っています。



3 月 11 日、浦安市内の様子



市内のボランティア活動



開設記念式典

## 【視察】12/3 台風 15 号等の災害対応視察

12月3日、鋸南町復興ボランティアセンターと南房総市社協復興サポートセンターに伺い、令和元年房総半島台風（台風15号）や令和元年東日本台風（台風19号）、10月25日豪雨への対応や、その後の災害ボランティアセンター運営、現在の復興ボランティアセンターの状況についてお聞きしました。

鋸南町では、当初、町内は停電で断水、電話も不通の状態、また、道路も倒木などにより通行止めの箇所も多く、ガソリンも手に入りにくかったそうです。そのような中、社会福祉協議会ではデイサービスなどの利用者に対する安否確認や、弁当業者が休業の中、独自に配食サービスを進めたそうです。その後、災害ボランティアセンターでは、お困り事（ニーズ）は、風による被害が多く、破損した屋根の応急処置（ブルーシートと土のう）や、住宅にかかった倒木処理など、特殊なニーズが多くを占めたとのこと。10月23日からは、復興ボランティアセンターに衣替えしてからも、技術系の専門ボランティア団体と連携して、住宅の応急処置やカビ対応なども進められています。

一方、南房総市でも停電・断水・不通が続く中、直接地域を確認しながら、安否確認や情報を集めていったそうです。話し合いの後、災害ボランティアセンターを設置。屋根上のニーズなど、専門ボランティア団体と連携しながら対応したとのこと。復興サポートセンターに移行後は、生活支援の相談に対応しつつ、技術系ボランティア団体と引き続き対応されています。

職員の方々も被災する中、発災初期に、本会ならばどう対応できるだろうかなどを考えさせられる、貴重なお話でした。



鋸南町復興ボランティアセンター



南房総市社協復興サポートセンター

## 【参加】12/27 カビ取りボランティアセミナー

12月27日、鋸南町復興ボランティアセンターで開催された、千葉南部災害支援センター主催の「カビ取りボランティア講習会」に参加しました。台風15号による家屋の損傷からの雨漏りにより、カビが天井や壁などに生える課題が出ています。放置すると、健康上の問題がでる可能性もあり、除去や防止策の実施は重要です。こちらは、それらに携わるボランティア向けのセミナーです。前半は、カビの基礎知識や消毒剤・防止剤、マスクや防護着などの個人防護具について、座学です。後半は、依頼を受けているお宅での実習で、個人防護具を装着後、アルコールスプレーとウエスで天井のカビを丁寧に除去し、乾燥後、カビ発生防止の薬剤を吹き付けていきました。

水害時も課題になるカビ。発災時の対応など備えていきたいと思います。



カビ取り薬剤の説明

災害ボランティア登録受付中！詳しくは、浦安市災害VCのHPをご参照ください

